

平塚けいじ通信

新型コロナウイルス感染拡大により、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表すとともに、今なお闘病されている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

また、最前線で献身的に働いてくださっている医療従事者の皆様に感謝申し上げます。今後も感染症との戦いや、首都直下地震などの自然災害は避けることはできませんが、それらに負けない地域社会の構築を目指して、区民生活と地域経済を守るため、全精力を傾けて取り組んでいく決意です。

皆様のご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



令和2年度第2回区議会定例会で一般質問をいたしました。

■ 在宅避難を進めるための住宅の耐震化促進について

防災・減災と感染症対策の観点からも、旧耐震基準の木造住宅は耐震改修するか、建て替えをして、安全な住宅にすることで、いざという時には避難所ではなく、在宅避難が出来ると考える。そのためには、資金面も含めた総合的な相談を受ける体制を整えるべき。

【答弁】個人のライフスタイルに合わせた幅広い相談に応える総合的なサポート体制の構築を図る。



■ コロナ禍で孤立してしまう高齢者のフレイル予防について

フレイルの進行を予防する力ギを握るのは、「運動、栄養・口腔ケア、社会参加」の3つです。

特にコロナ禍の今、例えば身近にある地域のまちづくりセンターの区民フロア等を活用し、少人数にグループ分けするなど、分散型で短時間でも集えるような取り組みが必要である。

早急に検討すべき。

【答弁】はつらつ介護予防講座等については、マスク着用、手指の消毒を行い、利用人数を絞る等3密の解消を図り感染症予防策を徹底して再開していく。

■ 新しい生活様式に合わせたスポーツ推進について

コロナ禍においては、様々な制限で施設の利用が出来ない。今後はオンライン教室などの支援が必要と考える。特に障がい者は、オンラインを活用することにより、自宅や通いなれた施設で、スポーツを楽しむことが可能となる新たな取り組みを求める。**【答弁】**環境整備等も含め、スポーツ振興財団と連携して検討する。また障がい者スポーツの推進はオンラインを活用した事業・大会の実施など新たな生活様式にあわせて検討する。



皆様のご意見・ご要望を区議会公明党までお寄せ下さい。

自宅

〒154-0022 世田谷区梅丘2-8-9
Tel/Fax. (3420) 0240
E-mail:keiji@hiratsuka-net.com

区議会公明党

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27
Tel. (5432) 2788 Fax. (3413) 7233
<http://www.komei-setagaya.org>

